

## 平成27年度公立保育園の運営に関するアンケート結果（概要）

小金井市公立保育園運営協議会

共同委員長 佐久間 育子

（小金井市子ども家庭部長）

共同委員長 三橋 誠

（小金井市公立保育園父母の会（通称：五園連）選出委員代表）

小金井市公立保育園運営協議会では、本年8月アンケートを実施いたしました。その概要について、以下のとおりお知らせします。

保護者の皆様におかれましては、アンケートへご協力いただき、ありがとうございました。

1 調査世帯 市内公立保育園全世帯を対象とした。

2 回答状況

園名	世帯数	提出数	回収率
くりのみ	81世帯	50件	61.73%
わかたけ	91世帯	68件	74.73%
小金井	88世帯	47件	53.41%
さくら	91世帯	38件	41.76%
けやき	101世帯	63件	62.38%
合計	452世帯	266件	58.85%

3 調査期間 平成27年7月28日から平成27年8月7日まで

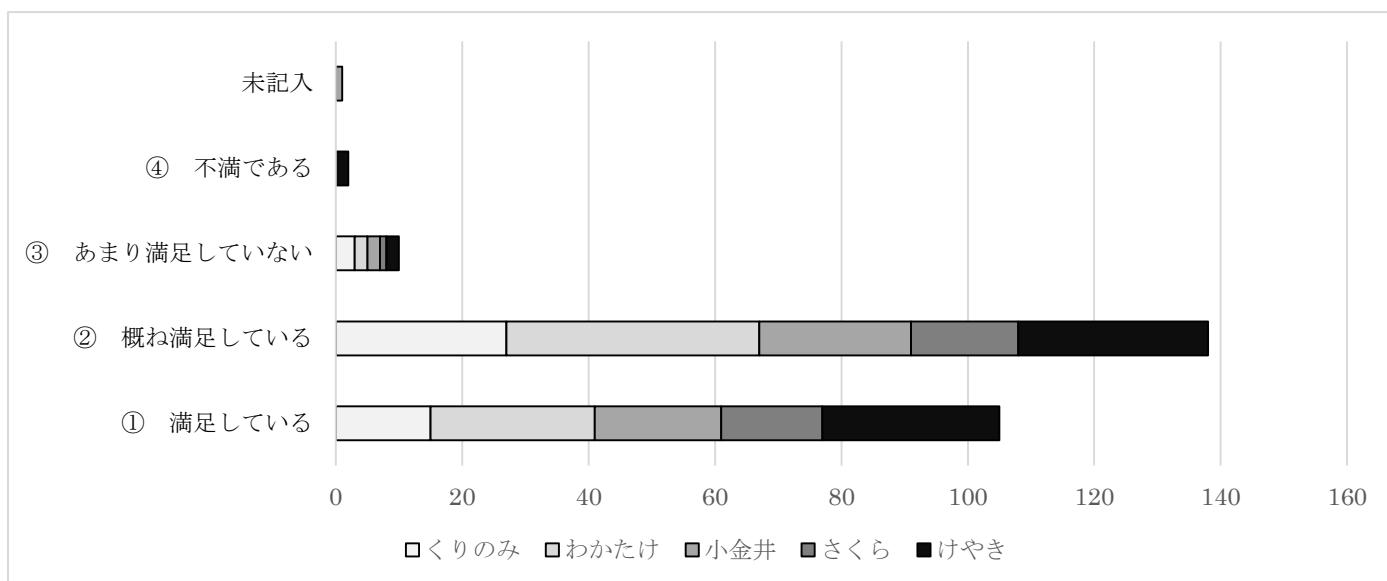
4 調査方法 無記名方式

5 概要 別紙のとおり

(別紙)

## 設問1 全体評価

「現状の保育園に満足をしていますか？」という設問に対する回答状況です。



①満足している、または②概ね満足している、と回答された方が266人中253人、約95パーセント以上となり、高い評価をいただいていることが分かります。

満足している理由（複数回答可）としては、「保育士の園児への対応」を選択された方が一番多く190件、以下「保育内容」、「給食の内容」、「園庭」がそれぞれ158件、これに「保育士の父母への対応」が130件と続きます。

一方、③あまり満足していない、④不満であると回答された方は12人、約5パーセントとなりました。満足していない理由としては、特段集中している傾向は見られませんが、「保育行事」（6件）、「保育士の人数」（5件）、これに「保育内容」、「保育士の父母への対応」、「学校教育への対応」（それぞれ3件）が続きます。

### ■1-c 全体評価に対する理由（代表的記述）

#### □満足または概ね満足

- ・保育士が一人ひとりの子どもを大切にしてくれ、父母の相談にも親身に対応してくれる。その積み重ねで信頼感が生まれる
- ・子どもが登園を楽しんでいる＝良い環境だと思います。特に重要といえば保育士さん方の質、そして遊びの質だと思います。
- ・不安に思うことがあれば個別面談対応をしてもらえ、担任保育士への信頼は大きい
- ・ベテラン保育士が大切にしてきたことを若手に伝えることで小金井の良い伝統保育と新しい保育が重なり合ってよりよい保育をすることにつながると思うから。
- ・障がい児保育での専門の先生との相談日など、丁寧な対応に感心しています。保育士さんの子供にわかりやすい対応や、接し方に感心するとともに見習うところもたくさんあると感じています。
- ・保育内容について毎日の連絡帳や朝夕の送り迎えでその日の様子など知ることができて安心できます。給食も毎日バランスの取れた献立（手作り）で感謝しています。
- ・保育士の父母への対応 1～2歳代でおこりやすい噛み付きなどのトラブルについて、入園すぐに口頭でもお便りでも案内があり、親が心配せずに子どもを送り出せる情報を入れていただけて感謝しています。
- ・身体を思いっきり動かせる広い庭や大きいプールなどは幼児クラスくらいの（3歳児以上～）子どもには大切かと思えます。
- ・異年齢保育のおかげで小さい子に優しくすることを学べて良いと思えます。
- ・経験豊かな保育士さんがたくさんいて、園全体に安定感（落ち着き）があると感じます。子供に良い影響を与えていると思えます。
- ・広さのある園庭でよく遊んでいることで、体の成長とこの時に養われるべきスタミナ（基礎体力）がついている

こと。みんな、本当に体力があります。

- ・保育内容は晴れの日、雨の日を臨機応変に対応してもらい大変満足しています。またわらべうたで遊んだりする所も良いと思っています。保育士の先生も子供達に注意深く目を配って下さり、その日の様子をくわしく日誌に書いてくれるので、どんな様子で過ごしているのかよくわかります。
- ・周辺環境（野川など）を生かした保育を考えてくれたり、散歩も色々工夫したり、外遊びを通じて自然、四季をきちんと感じとれる子に成長してくれていると思います。そういう保育体制を大切に守ってほしいと思います。
- ・乳幼児期にどういう考えの保育園でどんな保育士に育てられたかが人格形成にも大きく影響すると思う。大人の都合や親へのアピールのための行事や作品づくりはいらないと思うし、子どもならではの遊びや体をつかった遊びが大切だと思う
- ・保育理念について、ずっと子どもには勉強よりも何よりも生きていく力を養って欲しいと思っていました。たくさんさんの遊びの中で「できた」がたくさんあり、認められる立場であることが素晴らしいと思います。
- ・子どものことを第一に考えて、親にもときには厳しい指導をしてくれる。泥遊びを思いっきりさせて小さいときの五感をたっぷり使った遊びをさせてくれる。
- ・給食の内容 国産の食材を栄養のバランスよく園で手作りしてもらう事は子どもの健康にとってとても重要。
- ・お泊り保育について、子どもの思いや考えを尊重しながら話し合いの時間を設け、準備しているところがよい。
- ・お友だちとの関わりかたや、あいさつ等日常生活に必要なことを遊びの中で教えてもらっている。
- ・自分で考えさせる保育
- ・月齢ごとに先生方がよく工夫して保育していただいている
- ・保育内容が子供たちの気持ちに沿ったものになっている。

□あまり満足していない、または不満

- ・保護者が参観できる行事が無さすぎる。「おゆうぎ会」や「運動会」がない。
- ・「母の日」「〇〇の日」にちなんだ作品作りをもう少しやってほしい。
- ・日祝の勤務者もいるが、保育の依頼枠がなく不便。日祝中心に受け入れている園あってもよい。（市内でいくつか）
- ・保育士不足だからか、子供を迎えに行き取り取るとき、パートの人しかいない。一日の様子や離乳食の進み具合など、保育士とコミュニケーションをとりたいたいの、ノートでしかやり取りできないのは効率が悪く、すれ違いも多い。

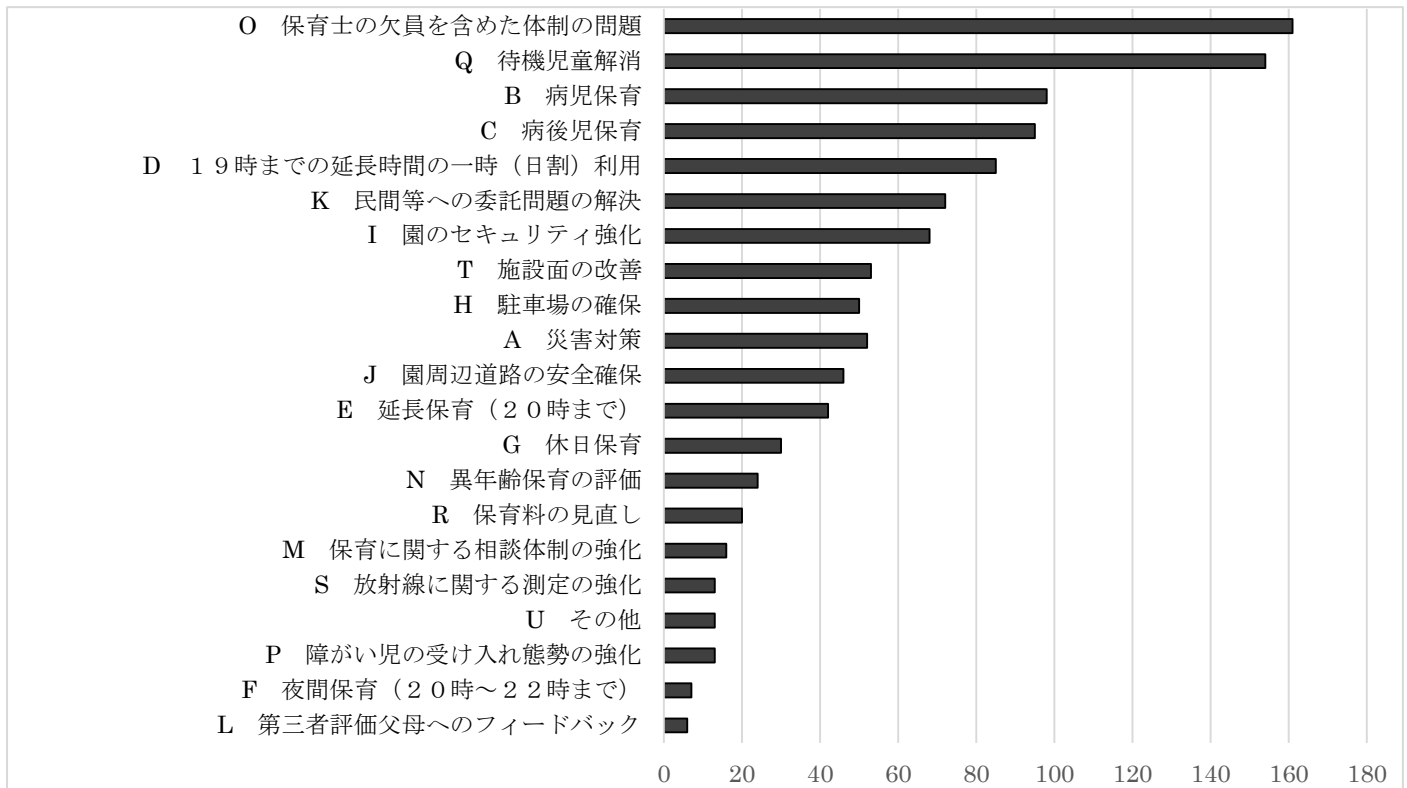
## ■ (2) その他、保育内容に関する意見・要望（代表的記述）

- ・保育士の人数の少なさ、臨時職員での対応には保育園の現状の保育が維持できなくなるのでは？と心配です。民間委託にも反対です。
- ・公立保育園の先生方の保育を、これから増える認可外保育園等の民間保育園のスタッフ達にも広げられるような事を市主導でやって欲しい。子供には、公立・私立・民間など関係なく良い保育を受けさせたい。公立保育園の先生をもっと活用すべき。市の職員として、そういう活動（保育の質を高める）をして欲しい。
- ・現在の質の維持のため、民間委託は避けていただきたい。
- ・異年齢保育のねらいとするところは園からの説明でも理解できたが、子供達の実態を見ていると現状ではねらいを達成することは難しいと感じている。（幼児の発達段階、保育士の体制等）また、異年齢保育を行うことにより、逆に3才4才5才それぞれの年齢に合わせた活動が十分に保障されていないのではないかと不安に思っている。
- ・発達のことなどに詳しい先生なので連絡帳で相談させて頂いております。とても心強いです。
- ・連絡帳に（担）だけで記載がない日が多く保育園での子供の様子が分からないため、もう少し改善してほしい。
- ・個性に合わせてのびのびとさせてもらっている所はとても感謝している。
- ・「見てないようでも見ている」という姿勢が素晴らしい

- ・親も忙しくてとりいれられない日本の四季の行事をとりいれてくれたり、食育としても畑を利用したりお魚を目の前でさばいてくれたり、そういう勉強でなく生きていく上でとても大切なこと、を保育にとりいれてくれていることにとても感謝。

## 設問2 保育ニーズについて

「保育や保育園関係等で市に要望したいこと（5択）」という設問に対する回答状況です。



第1位が「保育士の欠員を含めた体制の問題」、第2位「待機児童解消」、第3位が「病児保育」となりました。これらは、平成26年度実施のアンケート調査と同様の傾向であり、それぞれの課題に対する保護者のご意見については大きな変化がなく、引き続きの対応が急務であることが分かります。

### ■2 保育ニーズの要望理由（1位～3位の代表的記述）

#### □1位 保育士の欠員を含めた体制の問題

- ・朝夕の送り迎えのときに正規職員の方が不在で子供の様子を聞いたり、話したいことを伝える機会が失われている。一昨年はそのようなことは少なかったと思う。臨時職員の方が増えた影響かなと思っている。
- ・自分自身が困っているというより、穴埋め的に保育士のパート補充をやめてほしい。保育士がただいればよいという考えではなく子どもの生活や情緒、安定には正規の職員で対応すべき問題。子どものことをどう考えているか行政に聞きたいです。
- ・子ども達、一人ひとりが健康で安全な生活を送るためには人員の確保や衛生管理が必要不可欠であると思います。
- ・「正規職員を新たに雇用せず、その人数が減少し、市の公立保育が維持できない為民間委託にします」というようなズルズル委託にするようなことのないようにしていただきたいと強く希望します。
- ・人員体制をぎりぎりにすべきという行革の答申も全く納得いかないし、その方向に導くための委託に絶対反対だからです。保育士の職場、学習環境は大切にすべきで、それは子どものためです。目的を見誤らないで欲しいです。
- ・手が足りていないのがわかる。その中で先生方もがんばられているが、先生方の病欠などかさなつたとして、そのしわ寄せが子供にくるのでは困る
- ・人員不足は保育の質に大きく関わることだと思う。人が足りず、子供たちが十分な保育を受けられなくなってしまうのが一番心配。ミスが怪我や命に関わることにつながるので、人員には余裕を持ってもらいたい。やはり正規職員の人員がずっと不足していた状態が続いているのは問題だと思う。

- ・民間になってしまったら、保育士の皆さんが変わってしまうのではないかと不安です。せっかく子どもと大人達の信頼関係も築けているのに、それが崩れてしまうのは不安です。

#### □2位 待機児童解消関連

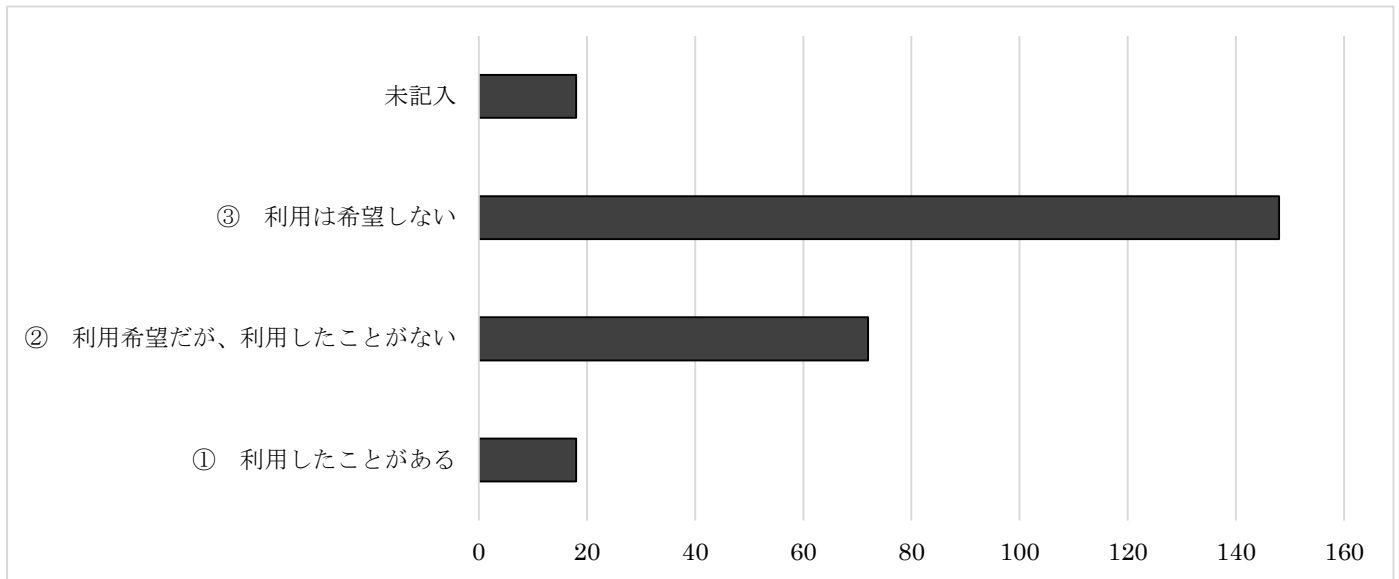
- ・入園できたので私たちはラッキーでしたが、他にも働いている/働きたいのに保育を頼めず困っている人が多くいます。女性の社会参加と国でいうのであれば、もっと取り組むべき。保育士は保育施設で最も重要。きちんとした待遇で雇用すべき。
- ・今の保育園ではとても良くして頂いていますが、自宅から少し離れているため、日によっては登園が大変な時があります。待機児童が少しでも解消されて、希望する園に入るとありがたいと思います。
- ・待機児童が多いということは行政が児童福祉に熱心でないととられても仕方ないと思います。児童福祉に熱心でない行政に保護者がついていけるはずもなく、子どものいる世代の市外転出が起これば行き着く先は高齢化であり、行政の行き詰まりであると思います。そうなることを市民としておそれています。
- ・小金井市は待機児童が多いと有名なので、今後子どもが出来た時にすんなり保育園に入園できて仕事を辞めずに続けられるか不安な日々が続くのかと思うと辛いです。
- ・来年度、入園させたい下の子がいるが、待機児童になる恐れがあり今後の復職に不安がある。
- ・小金井市の待機児童問題は、本当に深刻です。働きたくても働けない父母がいることが、どれだけ社会的な損失となっているか、市は重く受け止めていただきたいと思います。
- ・そもそも保育園は就労する親の支援の為にあるはず。その目的が果たせず、入れないのでは仕事が現在あっても辞めざるを得なくなり、意味がない。一度辞めて再就職など簡単にできない。
- ・3年間ずっと待機児童だったため、一時保育を利用していたが、なかなか大変でした。今、同じ思いをされている方のためにも何とかして欲しいと思います。
- ・地域で最も待機児が多いと聞いています。第2子が保育園に入園できるのかという不安もあります。認可であればよりよいですが、認証も含めてより多くの子が入園できるようにしてほしいです。

#### □3位 病児保育

- ・急な病気の際、どうしても仕事を休めないこともある為。
- ・病児病後児保育については、以前小金井市でなかった時に三鷹市の施設を利用をしましたが、市外ということで高額でした。ただやはり、預けないと何日も仕事を休むことも難しいので、高額でも利用せざるをえないこともありました。小金井市にももう少し増やして欲しいのと、他区市で利用した場合も補助金を出せる制度があるとたすかります。
- ・子供は体が弱く2週間に1回熱を出していました。近くに預けられる人がいなかったため、仕事のスタッフ、遠くにいる祖父母にかなり迷惑をかけてしまったから。
- ・子供の具合が悪い時は仕事を休みたいと思っているが、感染系の物など休みが長引くと休みづらい状況になります。そんな時に病児保育があると1日は休んで1日は病児保育・・・という感じでできたらいいと思っています。
- ・病児保育（病後）の施設について、「くるみ保育室」は駅から遠いし、武蔵小金井駅からも近い場所に欲しい。
- ・病児保育、病後児保育が少なく、さらに金額が高く、預けることができない。練馬区より転入してきてこの差（病児保育）におどろいた。一人親として病後児を長期間仕事を休みをとるのは大変つらいので、ぜひ市営でも医師会で作るでもよいので、強く希望します。

### 設問3 病児・病後児保育について

(1) 病児・病後児保育の利用希望に対する回答状況です。



「①できれば病児・病後児保育を利用したい」、「②できれば病後児のみ利用したい」と回答された方は全体の約73パーセントで、多くの方が病児・病後児保育の利用希望をお持ちであることが分かります。このことは、設問2の結果とも一致します。

#### ■代表的な記述

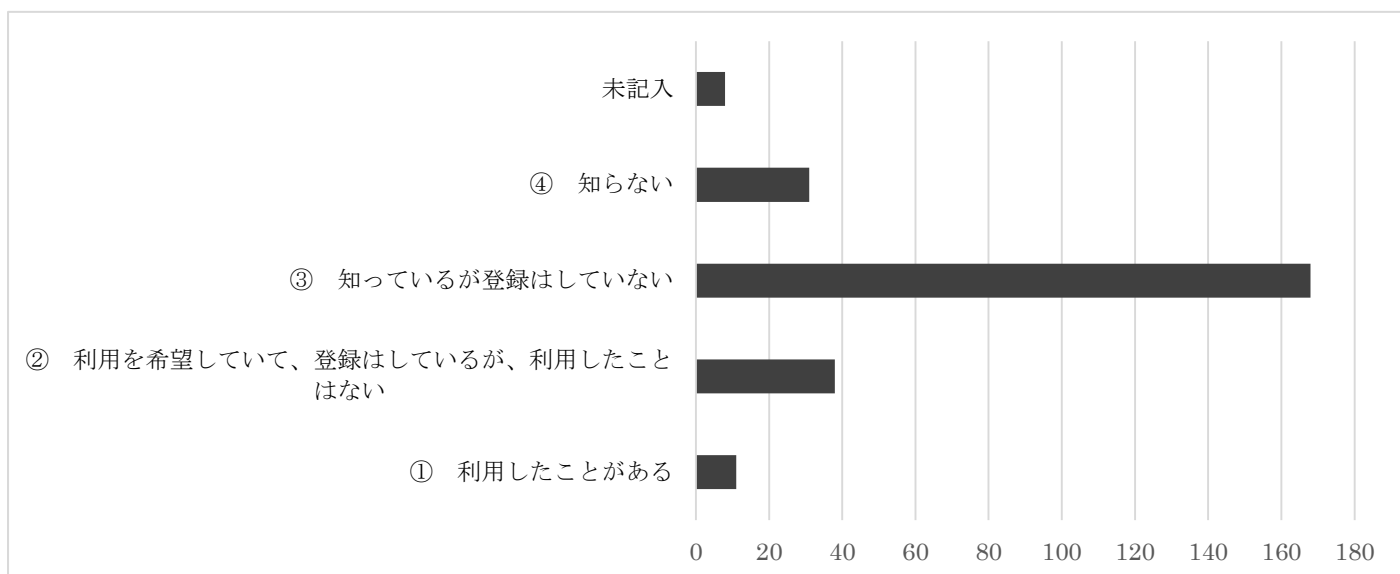
##### □病児・病後児保育又は病後児のみの利用希望

- ・仕事上、急にお休みをとれない場合があるため。
- ・近隣に親族がおらず、仕事を休まざるを得ない。
- ・会社員ではない為、急に休みを取れる仕事ではない。最悪、現場に子どもを連れて行くか、悩むことがあった。
- ・看護休暇の日数も限られ、利用できるのであれば利用したい。
- ・病気が落ち着いてきたときに預けられるところがあまりないと思う。
- ・病気の間中ずっと利用したいわけではないが、急に仕事を抜けられない時のバックアップがあると心強い。
- ・病児はやはり心配なので自分が休んで看たいが、病後は利用しやすい環境があれば助かる。
- ・登園禁止期間もあるが、そんなに長くは会社を休みにくい。

##### □利用したいと思わない

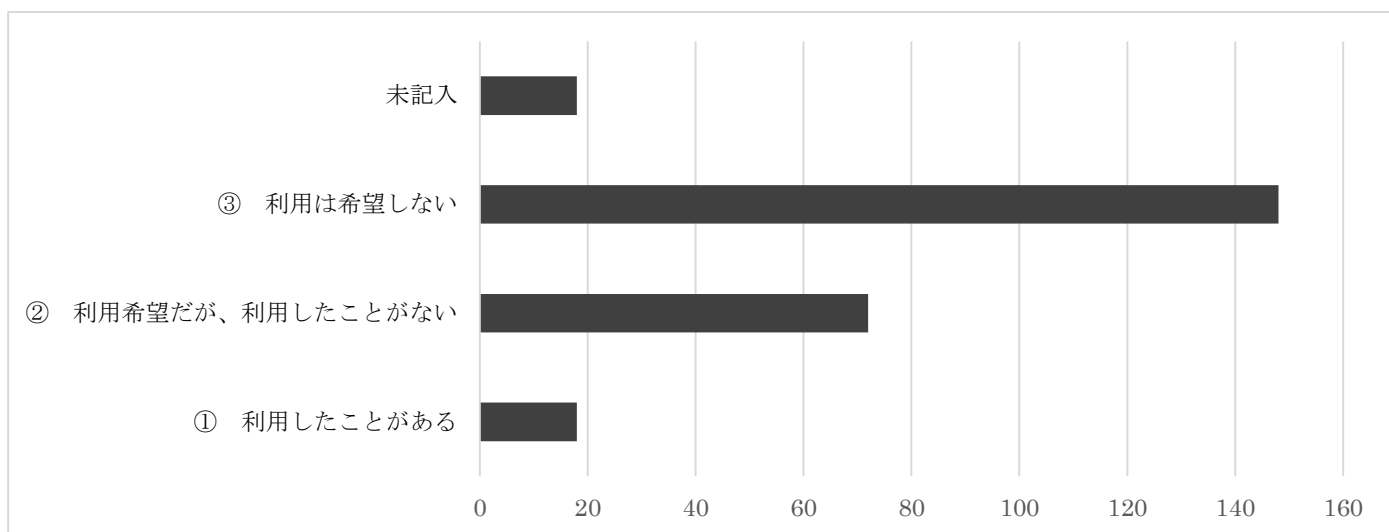
- ・会社の理解や親の助けもあるので、今のところは必要性を感じていません。
- ・できれば子どもの具合が悪い時は側についてあげたいから。
- ・職場に病児・病後児保育所が併設されているため。
- ・人見知り、場所見知りで大泣きすると思います。そのストレスで病気も良くなるとは思えません。
- ・まだよく内容を知らないので、これを機に調べてみようと思います。
- ・保育園に入園させるまでは、病児・病後児の利用を希望しており、充実を希望していましたが、入園してから気持ちが変わりました。子どもの具合が悪いときに知らない大人&知らない施設に預けて不安にさせたくないと思うようになりました。普段通っている園に、病児、病後児の部屋があるなら利用してみたいと思います。

(2) 小金井市内の病後児保育室（くるみ保育室）の認知・利用状況です。



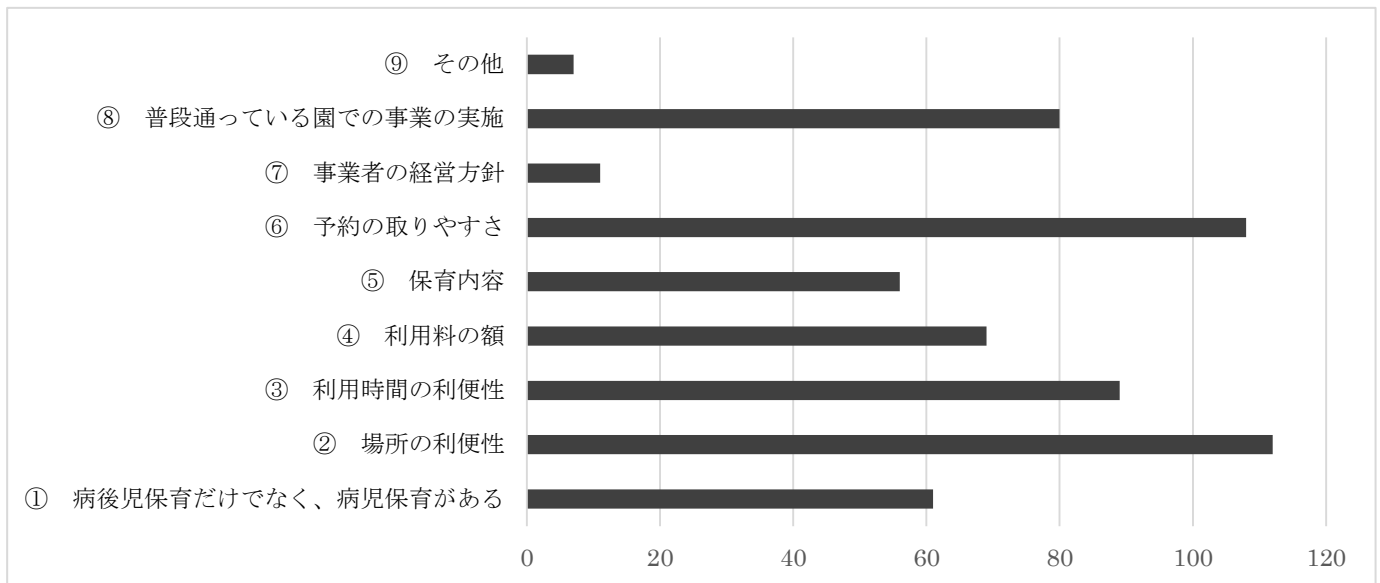
くるみ保育室を「①利用したことがある」、「②利用希望はあり登録しているが利用したことがない」、「③知っているが、登録はしていない」が全体の約 87 パーセントであり、認知度は比較的高いということが分かりますが、実際に「利用したことがある」、又は「登録はしているが利用したことはない」方が約 20 パーセントとなっていることから、保護者の病児・病後児保育のニーズ（約 73 パーセント）が高い中、実際にはそれほど利用されていない状況が分かります。

(3) 市外の病児・病後児保育施設利用状況



市外の病児・病後児保育施設利用状況は、「①利用したことがある」が約 7 パーセント、「②利用希望だが利用したことがない」方が約 30 パーセントとなっており、「③利用は希望しない」方が約 62 パーセントということから、市内施設の利用希望が強いことが分かります。

#### (4) 病児・病後児保育施設利用に当たって重視する点



病児・病後児保育施設利用に当たって重視する点としては、「⑦事業者の経営方針」を重視する方は比較的少なく、どちらかといえば施設の利便性（場所・利用時間・利用料・予約方法）を重視する方が多く、また、現在通っている保育園での病児・病後児保育を望まれる方が多いということが分かります。

#### ■代表的な記述

- ・保育時間をもっと長くして欲しい
- ・利用定員を増やして施設をもっと増やして欲しい
- ・多様な働き方がある今、必要としている家族はたくさんあると思うので、受け入れできる園を増やせたら良いと思う。
- ・急な時に対応できない所が多いので、いつも行っている園であれば一番助かります。
- ・くるみ保育室は市の端にあり、一番離れた所に住んでいるため、利用したくてもできない。あと数ヶ所、片寄らないように設立してほしい。
- ・はじめの登録が面倒。病気の子供を抱きながら駅から少し離れた施設に行き登録をして帰ると、意外と時間がかかる。
- ・病児・病後児を移動させることの大変さ（子供への負担）を考えると近所ないと厳しいです。また、自宅に派遣してもらって、負担の少ない金額でやってもらえるように補助がでる、などでも良いと思います。
- ・利用時間、予約（当日も）取りやすいことが重要。病児保育は、頼れる親族等がない家では本当に必要な施設

#### 設問4 市（保育園含む、）又は運営協議会に対するご意見

#### ■代表的な記述

##### □市に対する意見

- ・父母会などからの質問にはきちんと答えて下さい。うやむやな回答、あいまいな回答では市民は理解できません。
- ・これから一番大事なのは社会を担う子供たちです。子供たちの保育・教育を最優先してください。
- ・正規の保育士さんを採用して下さい。
- ・保育制度、施策の未来像、具体像を早く示してほしい。保育料を上げてでも質を確保すべき。
- ・待機児童が解消されたつもりでいるみたいだが、保護者は全く納得しておりません。とりあえず0～2歳を増やしただけに見えます。
- ・子育てしやすい、住みやすい町づくりを。小金井市に住んでいることをうらやましがられるようになりたい。
- ・小金井市の公立保育園は保育内容、イベント等、伝統に培われた優れた保育ノウハウがたくさんある。これらのものを0にしてしまう民間委託は絶対反対です。子どもたちの最善の利益のために、真剣にとり組んで下さい
- ・行政のやるべきことを、財政問題のせいに行わないのは自治体の体をなしていない



□運営協議会に対する意見

- ・何年も同じ課題を残し続けることなく解決に向けて計画的に進めて欲しい。意見出しても無理ならば、可能な範囲で何が出来るか代案が欲しい。忙しい中、会議やアンケートをしている意味がなくなってしまう。
- ・運営協議会の傍聴に何度か行っているが、内容が前進せず、資料などの準備不足の印象を毎度受ける。実りのある会議にして欲しい。